

コンペの浄財など福祉支援へ

38周年の豊橋・三ノ輪ゴルフ

本社通じ善銀に13万8000円預託

豊橋市三ノ輪町の「三ノ輪ゴルフ」は10月30日、東愛知新聞社を通じて13万8000円を豊橋善意

銀行へ預託した。

伊藤光男社長と伊藤臣子専務、伊藤和孝支配人が訪れ、堀内一孝社長へ目録を手渡した。

38周年を迎えた同社は、恒例の「三ノ輪ゴルフコンペ」を10月12日に東海カントリークラブで開催。参加した20組70人の参加者から寄せられた浄財に、同社が38周年と「三ノ輪」の語呂合わせになるよう足して寄付した。

永年寄付を続けている。伊藤社長らは「困っている人たちのお役に立てば」と語った。

(三浦ゆかり)



伊藤臣子専務、伊藤和孝支配人、伊藤光男社長が、堀内社長に目録を手渡した(左から)＝東愛知新聞社で